

# 関東経済産業局における航空機産業の支援(体系)

- 我が国航空機産業関連企業が継続的に高い付加価値を創出し、国際競争力の維持・向上を実現するため、
- 機体、エンジン分野では、ボーイングやエアバス等との国際共同開発を通じて国際的な地位を確立する大手重工を支える主要サプライヤー企業を支援。
  - 装備品分野では、グローバルな市場拡大を目指す装備品メーカーを中心に支援。
  - 本省等との連携による、航空機産業全体の競争力強化に資する支援環境の整備を推進。

機体

エンジン

装備品

大手重工・主要サプライヤー支援

Tier1企業の強化

**関東エアロスペース・プロモーション・プログラム (K-APP)**

(SUBARU・IHI×自治体×関東局・東北局)  
⇒既存サプライヤーの強化

**ビジネスマッチング**

- ・Tier 1等のサプライチェーンの充足
- ・R&Dプロジェクト組成

**環境試験拠点WGの開催 (SJAC)**

(自治体等と一体となった拠点整備)  
着氷試験設備・防爆試験設備などの導入

- ・「地域未来投資促進法」に係る支援等（他省庁、自治体等を含むあらゆるツールを駆使）
- ・「地域中核企業創出・支援事業」によるサプライヤーの一貫生産能力強化等

全国航空機クラスターネットワーク (NAMAC) の活用による**クラスター間連携促進** (日本航空宇宙工業会 (SJAC) 等)

**非破壊検査人材育成WGの開催** (自治体等と一体となった拠点整備) (SJAC・日本非破壊検査協会等)

**自治体による支援との連携**：新規参入、人材育成、認証取得(JISQ9100,Nadcap)、技術向上 (CATIA研修等)、情報提供 (セミナー、展示会出展等) 等